

目標達成計画

事業所：グループホーム ハーモニー

作成日：平成24年 4月 24日

市町村受理日：平成24年 4月 26日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	理事長講話、法人研修等を受けた後、利用者ケア向上に向け、職員スタッフ全員が習得した知識等が、より適切なケアに結びつくよう日常のミーティングやケア会議等が活かされることを期待します。	認知症ケア向上のため、知識の共有化で実践に活かす。	①各種研修報告の共有化を図る。 ②研修内容をケア現場に活かすようにケア会議等で確認していく。 ③ケアセンターと連携し認知症研究会に参加し知識を深める。	4月27日 ケア会議 に説明 周知
2	35	災害時は法人全体の連携は図られているが今後は地域住民の方々が運営会議を通じて協力者の役割についても話し合い、検討されることを期待します。	地域住民の協力を得て、災害連絡網の作成と災害訓練に参加してもらい、非常時の役割分担の協力要請をしていく。	①地域の方々の氏名を入れた緊急連絡網の作成をする。 ②災害訓練時に参加していただき役割分担の協力要請をする。 ③利用者点呼簿を作成する。	3ヶ月
3	59	利用者の「生き生きとした表情や姿が見られるようになったか」の問いに職員と家族アンケートとの評価に違いがあることから、ホームの雰囲気をもっと明るくしたい。	ホームの雰囲気を明るくしよう。	①挨拶運動の実施。 ・笑顔、返事、態度の点検 ②ご家族が訪問し易い雰囲気づくり。 ・ご家族とコミュニケーションを図る。 ・来訪された際、ご本人の近況報告、通院結果等を報告できるように職員周知を図る。	1年
4	64	ホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来る事がほとんどないので、事業所自体が地域の一員となり交流を図るようにする。	地域の方々との交流を図っていく。	①苫小牧市介護支援いきいきポイント事業を活かし介護支援ボランティアを募集していく。 ②町内会議行事に参加できるものには参加していく。	1年
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。